

委員会活動報告書

委員長名 大森 純子

【委員会名】	編集委員会
【メンバー】	<p>◎大森純子(東北大学大学院)、小澤涼子(天使大学大学院)、今野浩之(山形県立保健医療大学)、竹田香織(東北大学大学院)、○田口敦子(慶應義塾大学)、津野陽子(東北大学大学院※2020年3月まで)、南部泰士(日本赤十字秋田看護大学)、¥松永篤志(東北大学大学院)</p> <p>50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名</p>
【活動方針】	<p>1. 協議会の活動を記録し、会員校間で共有し、さらに国内外で公表するために、機関誌「保健師教育」を編集し、発行することを目的とする。</p>
2019(令和元)年度	
達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機関誌「保健師教育」第3巻を発行する。 2. 機関誌「保健師教育」第4巻の発行のための編集業務を行う。 3. 機関誌掲載論文等のオンラインによる公開を管理する。
活動報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機関誌「保健師教育」第3巻を2019年5月31日付けで発行した。 2. 2019年3月31日現在、機関誌「保健師教育」第4巻の編集集中であるが、編集業務として主に以下のことを実施した。 <ol style="list-style-type: none"> (1)2019年9月3日に編集委員会を開催し、発行までのスケジュールの確認、役割分担等を行った。会議以外でも適宜メール等で連絡を取り、業務を進めている。 (2)2019年9月30日まで投稿論文(研究・活動報告)の募集を行い、活動報告が1件投稿された。 (3)会員のメリット、研究倫理をふまえた上で投稿規定の一部改正を行った。 (4)査読委員は任期を1年から2年に延長し、選出方法も会員校の教授全員に査読委員を依頼し、承諾された方に委嘱した。 (5)会員校以外の方に原稿依頼をしやすくするため原稿料を設定した。 (6)第4巻の内容の企画し、担当者に原稿を依頼した。 3. 2019年度、機関誌のオンラインでの公開に、大きなトラブルはなかった。 <p>J-STAGEアクセス数(2019年4月～2020年2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料TOP 計1,972(日本語画面1,537、英語画面345) ・書誌事項 計4,031(日本語画面2,970、英語画面1,061) ・全文PDF 計3,919ダウンロード